



「PBS-D500 データ入カソフト」 インストールのしかた

インストールの前に

■パソコンの推奨仕様

- ・ DOS/V 相当品
- ・ CPU：Pentium II、300MHz 相当以上
- ・ OS：Windows 2000 (SP4) /XP/Vista 日本語版
- ・ ハードディスク：100MB 以上の空き容量
※空き容量が少ないと、正常に登録ができない場合があります。
- ・ メモリー：128MB 以上
- ・ ソフトウェア：Adobe Acrobat Reader 5.0 以上を搭載
- ・ ディスプレイ：解像度 1024 X 768 ドット以上、High Color(16bit) 以上
※解像度が小さいと、登録画面の全体が表示されない場合があります。画面上に表示されていない作業領域を、スクロールバーを利用して表示する必要があります。
- ・ USB：USB2.0/1.1 コネクタを装備（データ媒体としての USB メモリは添付品をご使用ください。）
※放送プログラムデータや音源ファイルを USB メモリへ書き込むとき使用します。
- ・ LAN ポート：通信プロトコル (TCP/IP)、 インターフェース (10BASE-T/100BASE-TX)
※ネットワーク機能を使用する場合に必要です。
- ・ CD-ROMドライブを装備
※「PBS-D500」のデータ入カソフトをインストールするとき使用します。
- ・ サウンドカードとスピーカ：録音方式の Wave ファイルが再生できること。

※ Windows 2000 / XP/ Vista は米国 Microsoft Corporation の商標です。
※ Pentium は Intel Corporation の商標です。

■旧版の「PBS-D500 データ入カソフト」をご利用のとき

- ・ 旧版をご利用の場合は、削除（アンインストール）の必要はありません。
そのまま上書きでインストールしてください。
- ・ 旧版で作成したスケジュールデータが利用できます。



ワンポイント

- 本ソフトのインストールおよび削除は、必ず、“Administrators（管理者）”としての権限を持つユーザーが行ってください。
- インストールするフォルダは、必ずフルコントロール（読み書き、削除等）ができるフォルダにしてください。

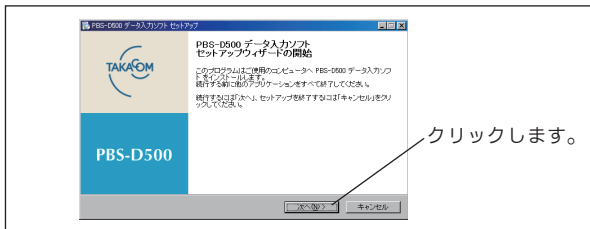
免責事項について

お客様が本ソフトウェアを使用し、または運用した結果、直接的または間接的に生じる損害について、弊社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

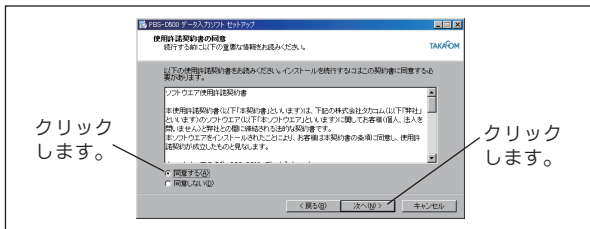
インストールのしかた

《Windows XP/2000 の場合》

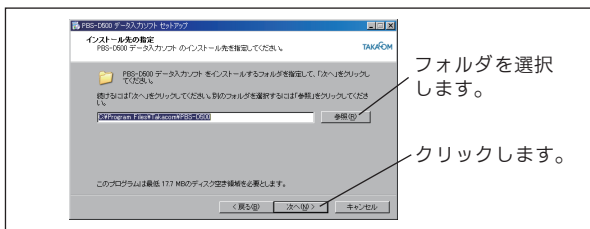
- ① ほかのソフトをすべて終了します。
- ② デスクトップなどにダウンロードした「PBS-D500_***.exe”をダブルクリックします。(***はバージョン番号)
- ③ インストールプログラムが起動します。



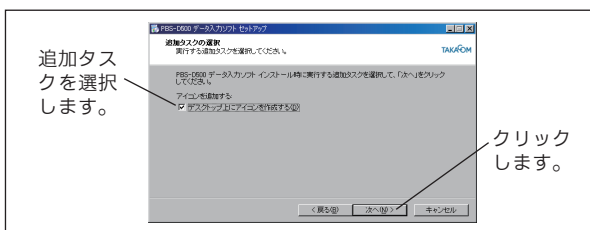
- ④ 「次へ」ボタンをクリックします。
※「使用許諾契約書」を表示します。



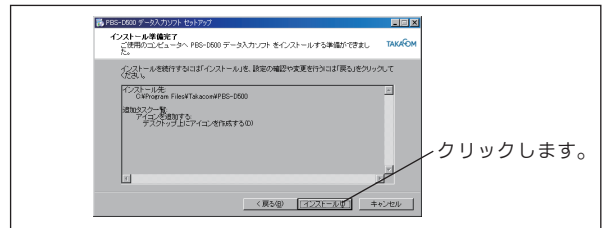
- ⑤ 「使用許諾契約書」をよくお読みいただいた上、同意するをクリックして「次へ」ボタンをクリックします。
※インストール先の指定画面を表示します。



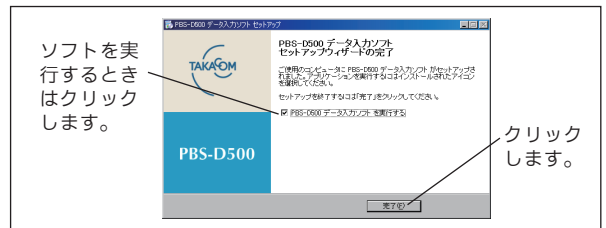
- ⑥ インストール先のフォルダを選択し、「次へ」ボタンをクリックします。
※追加タスクの選択画面を表示します。



- ⑦ ソフトのアイコンをデスクトップに作成する場合は、チェックして、「次へ」ボタンをクリックします。
※インストール準備完了画面を表示します。



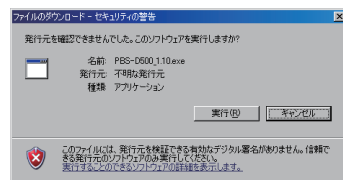
- ⑧ 「インストール」ボタンをクリックします。
※インストールを開始します。
※インストールが完了すると次の画面になります。



- ⑨ 本ソフトをすぐ実行する場合は、チェックボックスにチェックを付けて、「完了」ボタンをクリックします。
※次ページの「一般用または学校用ソフトの選択」手順2に進みます。
本ソフトをあとして実行する場合は、チェックボックスにチェックを外して、「完了」ボタンをクリックします。

ワンポイント

- Windows XP の場合、インストールの途中で次の【ファイルのダウンロードセキュリティの警告】画面が表示された場合は、「実行」ボタンをクリックしてインストールを進めてください。

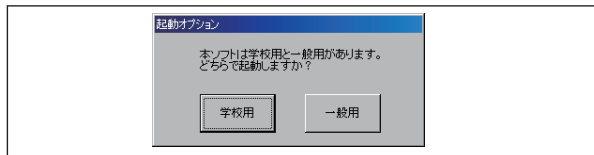


● 一般用または学校用ソフトの選択

- ① 「スタート」→「すべてのプログラム」→「TAKACOM」
→「PBS-D500 データ入力ソフト」を選択してクリックします。

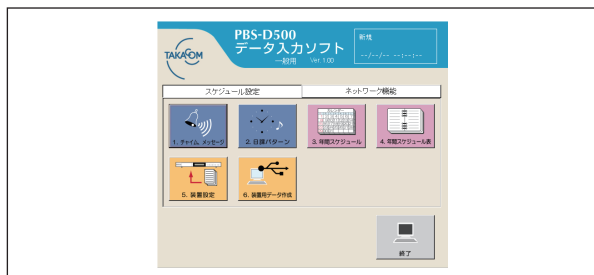


※一般用または学校用の選択画面を表示します。

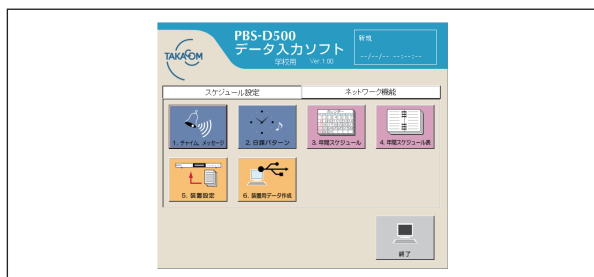


- ② 一般用でお使いになるときは、[一般用] ボタンを、学校用でお使いになるときは、[学校用] ボタンをクリックします。
- ③ それぞれ本ソフトが起動して、初期画面が表示されます。

【一般用初期画面】



【学校用初期画面】



ワンポイント

- 一般用と学校用は、最初の起動時にどちらか選択しますので、インストールされるファイルは同じものです。従って、一般用と学校用を同じフォルダにインストールすることはできません。

● 旧版で作成したスケジュールデータを利用するには

- ① 【初期画面】左上のメニューから「ファイル」→「開く」でファイルを選択して開きます。
- ② スケジュールの編集などの操作ができます。

● データ入力ソフトの削除（アンインストール）

本ソフトを削除するときは、次の手順で行います。

◆ WindowsXP の場合

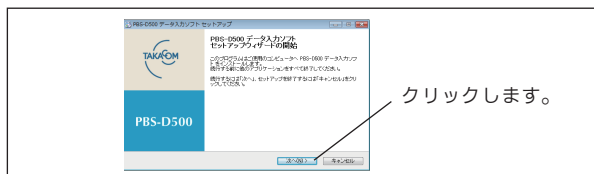
- ① タスクバーを「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- ② 「プログラムの追加と削除」を開きます。
- ③ 「PBS-D500 データ入力ソフト」を選んで削除します。

◆ Windows2000 の場合

- ① タスクバーを「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- ② 「アプリケーションの追加と削除」を開きます。
- ③ 「PBS-D500 データ入力ソフト」を選んで削除します。

《Windows Vista の場合》

- ① ほかのソフトをすべて終了します。
- ② デスクトップなどにダウンロードした「PBS-D500_*.exe」をダブルクリックします。（**はバージョン番号）
※インストールプログラムが起動します。



- ③ 以下、Windows XP の場合と同様に画面の指示にたがってインストールします。

ワンポイント

- インストールの途中で次の【開いているファイル - セキュリティの警告】画面が表示された場合は、[実行] ボタンをクリックしてインストールを進めてください。



- インストールの途中で【ユーザーアカウント制御】の画面が表示された場合は、[許可] ボタンをクリックしてインストールを進めてください。

● データ入力ソフトの削除（アンインストール）

本ソフトを削除するときは、次の手順で行います。

- ① タスクバーを「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックします。
- ② 「プログラムと機能」を開きます。
- ③ 「PBS-D500 データ入力ソフト」を選んで削除します。

ワンポイント

- 操作の途中で【ユーザーアカウント制御】の画面が表示された場合は、[続行] ボタンをクリックしてください。